

盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化長期計画

『資料編』

- | | | |
|---|-----------------------------|------|
| 1 | 公共施設保有の最適化と長寿命化のための基本方針（抜粋） | 1 頁 |
| 2 | 盛岡市まちづくり市民協議会における市民からの提言 | 4 頁 |
| 3 | 盛岡市の人口の推移と将来推計 | 7 頁 |
| 4 | 計画対象施設 | 9 頁 |
| 5 | 公共施設マネジメントの取組の経緯 | 18 頁 |

盛 岡 市

1 公共施設保有の最適化と長寿命化のための基本方針（抜粋）

市では、平成 25 年 6 月に「公共施設保有の最適化と長寿命化のための基本方針」を定め、次のとおりの公共施設マネジメントの基本的な考え方、目指すべき施設の姿、取組内容を定めています。

(1) 基本的な考え方

少子高齢・人口減少社会の進行により、税収の減少と利用者の減少が予想される中、扶助費や生活関連の公共サービスの需要の増加が見込まれます。

一方で、建築物系施設は、築 50 年を経過する施設が出始めており、今後施設を良好な状態で使用していくためには、適切な保全工事を実施する必要があります。

税収が減少する中でも、総合計画の理念のもと将来的なまちづくりを推進し市民サービスを安定的に継続し質を向上させていくためには、計画的な保全の実施により「長寿命化」を図るとともに、機能が重複している施設や利用が低調な施設などを改めて検証し、「施設保有量の最適化」を行っていくことは避けて通れないものとなっています。

このため、施設の「目指すべき施設の姿」を次のとおり定め、財源や既存の施設などの限られた経営資源を有効に活用して、持続可能な市民サービスの提供を目指すこととしています。

(2) 目指すべき施設の姿

ア 次世代に継承可能な施設保有（量の最適化）

人口減少が急速に進展する中、将来に大きな財政負担を残さないかたちで、施設を維持更新していくために、人口減少に合わせて施設保有量を縮減し、量の最適化を図ることにより、次世代に継承可能な施設保有としていきます。

イ ニーズの変化に対応した市民サービスの提供（サービスの最適化）

社会環境の変化を的確に捉え、既存の施設を有効に活用して、新たに必要とされるサービスを充足し、ニーズの変化に対応した市民サービスを提供していきます。

ウ 効果的で効率的な施設運営（コストの最適化）

現時点で利用が低調で将来的な需要も少ないと推測される施設などについては運営方法を見直し、限られた財源を効果的に使用していくことができる方法に改善していきます。

エ 安全に使用できる施設整備（性能の最適化）

施設の維持管理については、損傷などが発生した後に修繕などを行う「事後保全型」から、計画的に保全や改築などを行う「予防保全型」へと転換し、施設の長寿命化を進め、安全な施設整備を行っていきます。

(3) 取組内容

ア 量の最適化

次の考え方により施設保有量を縮減し、量の最適化を図ります。

(7) 新規整備の抑制

新規の施設の設置及び取得は、原則行わないこととします。

新たなニーズに対応する場合は、既存の施設の多目的化、複合化、転用を検討します。

ただし、盛岡市・玉山村新市建設計画などの合理的な理由により新規整備が必要となる施設については、市で保有する施設総量の縮減を図りながら、新たな整備需要に応じていくよう努めます。

(1) 既存施設の見直し

各施設が持つ「機能（提供している市民サービス）」に着目し、次の観点から見直します。

a 役割分担

国、他の公共団体や民間が同様のサービスを提供している分野では、市が主体で行うべきサービスかどうかを検証し、市以外の団体が行えるものはその団体が行うことを基本に、市の関与の必要性を検討します。

地域団体や公益法人などが主体となった運営がふさわしい施設については、施設の譲渡などを進めます。

b 機能の重複

施設は様々な法令などを根拠として整備していますが、利用者側から見ると、受けるサービスが類似していると感じる施設もあります。これらの施設については、縦割りの法令などの分類や仕分けからでなく、利用者が受ける便益に着目し、施設保有のあり方を見直します。

c 施設の有効性

施設が整備目的の達成に役立っているかどうかという観点から、利用者数や稼働率などはひとつの指標になります。利用者数が少ない施設や稼働率の低い施設は、効率的に利用されているとは言えません。市民ニーズの変化に伴い、施設に求められる役割が変化してきていることから、利用者数が少ない又は稼働率が低い施設については、有効な施設であるかを検討したうえで施設保有のあり方を見直します。

イ サービスの最適化

新たなニーズへの対応は、既存施設の用途の転用や多目的に利用すること、他の施設を建替える際に複合化するなどにより対応します。

地域コミュニティや福祉などの施設は、小学校又は中学校の施設余剰を活用して多目的化・複合化を進めます。

公民連携が可能な分野については、PFIや公設民営など、民間ノウハウを積極的に活用し市民サービスの充実を図ります。

ウ コストの最適化

施設の管理運営費には、使用料などの使途が特定されている収入は少なく、税などのどのような経費にも使用することができる財源が多く用いられています。今後、際限なく税などを投入することはできません。納税者視点に立って、効率的な施設運営に取り組みます。

施設の開館時間や人員配置などを見直し、より効率的かつ効果的な管理運営とします。

また、貸し館機能など、同様の機能であっても有料である施設と、無料である施設があるなど受益者負担に差があることから、適正な受益者負担を検討します。

未利用資産については、貸付や売却による収入確保に努めます。

エ 性能の最適化（長寿命化）

施設保有の最適化を図った後、今後も継続して保有する施設については、計画的に保全を実施し、長寿命化を図ります。

大規模改修などの長寿命化工事により 80 年程度の使用を目指し、建替え回数抑制により工事費用の低減を図ります。

また、修繕については壊れてから直すという「事後保全型」から計画的に直すという「予防保全型」の考え方を取り入れ、施設の保全を実施します。長寿命化にあたっては、建物性能、利用状況及び管理運営コストなどの要素並びに施設保有の見直し状況を勘案した上で、工事の優先順位付けを行います。

なお、建替えなどにより新たな整備を行う際には、建設後の運営経費や修繕費用の低減につながる設計とするとともに、将来的に他の用途への転用を行いやすくするなど、長期的な使用に配慮したものとします。

2 盛岡市まちづくり市民討議会における市民からの提言

(1) 市民討議会の概要

市が抱える喫緊の課題であり、幅広い市民の関心事である公共施設の老朽化問題に焦点をあて、住民基本台帳を利用した無作為抽出により選ばれた市民による「市民討議会¹」という手法を用いて、18歳から80歳代までの幅広い市民の参加により英知を結集して、問題解決の方法を討議し、「公共施設保有の最適化と長寿命化の計画」策定につながる「市民提言」をまとめることを目的とし、盛岡青年会議所と盛岡市の協働により平成25年10月12日（土）、27日（日）の2日間開催し、36名の方にご参加いただきました。

バスによる現地視察も含めた十分な情報提供を行った上で、次のテーマにより7つの班（1班は概ね5名）で討議し、各班の意見について参加者全員で投票することにより、市民討議会全体としての意見としてまとめられ、同年12月17日に市長に提言書が提出されました。

- テーマ1 公共施設の視察を行い感じたこと。
- テーマ2 公共施設の老朽化問題に、今後どのように取り組んでいくべきか。
- テーマ3 地域で利用している施設を、どのように見直していくべきか。
- テーマ4 全市的に利用している施設を、どのように見直していくべきか。



(2) 市民からの提言

ア テーマ1 公共施設の視察を行い感じたこと。

第1位 建替え、修繕が必要（71票）

- ・老朽化は思っていたより深刻。
- ・危険がたくさんある。

第2位 老朽化、ランニングコスト、ライフスタイル文化のトータルの設計を行う。（21票）

- ・建物はライフスタイルを創る。箱モノに思想、文化を入れる。
- ・施設の機能を複線化する（昼夜使う、様々な年齢で使うなど）。
- ・老朽化を見据えた建築設計デザインをする。

第3位 トイレ環境整備（19票）

- ・校舎が古く洋式トイレが少ない。
- ・今の子供は洋式しか使えない場合が多い。

¹ 市民討議会とは、無作為抽出による市民が集まり、少人数のグループに分かれて、まちの課題について話し合い、グループごとの結果を発表しあい、投票し、討議会としての意見を討議会自身が集約し、まちづくりへの提言としてまとめていくものです。

イ テーマ2 公共施設の老朽化問題に、今後どのように取り組んでいくべきか。

第1位 複合化、多目的利用を行う (25 票)

- ・ 今後は複合施設として建設する。
- ・ 大型商業施設内に公共施設を入れる。
- ・ 他の目的にも共通して使える施設配置とする。
- ・ 公営アパートは、増加する空き家を利用する。

第2位 市民の問題意識の向上が必要 (18 票)

- ・ 箱物を作ることを利用者も良く考えることが必要。
- ・ 問題を分かり易く広報する。

第3位 統廃合が必要 (16 票)

- ・ 必要施設を選別しなければならない。
- ・ 類似する施設は統廃合する。

その他

- ・ 価値のある古いモノを生かす。
- ・ リサイクルを考慮した建設を行う。
- ・ 新設は拡大展開しない。
- ・ 利用者の料金負担を行う。税外収入を確保する。
- ・ 外部委託により施設維持費を削減する。

ウ テーマ3 地域で利用している施設を、どのように見直していくべきか。

第1位 統廃合と民間委託について、具体的に検討する (16 票)

- ・ 不要なハコ物は思い切って解体する。土地は売却又は貸出する。
- ・ 児童館、老人福祉センター、地区活動センターを統合し、地域住民の集いの場にする。
- ・ 統合することによって世代間交流が出来るのではないか。
- ・ 管理運営は民間活力を利用する。

第2位 施設の機能(サービス)は維持し、設備(ハコ)は簡素化、集約する (14 票)

- ・ 地域で利用できる施設を1つに集約する。
- ・ 学校を統廃合しても良いのでは。距離を考え中心に配置する。

第3位 施設の区割りを見直し、広域化を行う (13 票)

- ・ 将来(地域人口、財政等)を見通したまちづくりを行う。
- ・ 小・中学校の学区の見直しを行う。
- ・ 地域を再編する。2、3地区を1つにする。
- ・ 広域化に対応し、情報、交通サービスを充実する。

第3位 既存・新築の統合複合 (13 票)

- ・ 学校の図書館、プール、体育館をみんなで使う。
- ・ 児童センターをなくし、小中学校の中に入れる。
- ・ 老人福祉施設も小中学校に入れる。
- ・ 市営住宅の1階に児童、老人施設をつくる。

第3位 民間との協力 (13票)

- ・ショッピングセンターと公民館を併設すると、利用率の確保につながる。
- ・新しく建てる際は、コンビニやレストランなどを入れる。
- ・体育館を民間のスポーツジムなどに運営を任せ、収入を得る。

その他

- ・地域性の重視や数字のみで考えない。
- ・市民や民間などの多数の意見を取り入れる。
- ・地域住民への十分な説明や理解を得ることが必要。
- ・市立高校は必要か、市で持つべきか。

エ テーマ4 全市的に利用している施設を、どのように見直していくべきか。

第1位 施設機能の積極的な対外PRを行う (16票)

- ・利用してもらえようPRが必要。
- ・オンライン化やIT化による情報周知を行う。ネット利用して積極的に全国展開する。

第1位 施設利用の広報活動をする (16票)

- ・各施設のPRが不足している。
- ・指定管理者の活動方針が良く分からない。

第3位 施設統廃合による不便は、デマンドバスの導入でサービスを落とさない (IT活用) (13票)

- ・施設を減らした経費で、バスを導入して運用していくことにより、高齢や免許がない人の利便性が向上する。
- ・庁舎、支所、出張所は、設置の意義が見出せないものもある。
- ・図書館は、学校や公共の蔵書をネットワークで検索活用する仕組みとしては。

第4位 施設運営の充実化 (11票)

- ・図書館は、統合し専門書等を充実させる。カフェやCD・DVDレンタルとの複合化を行う。
- ・体育施設は、ダンス教室やヨガ・フィットネスなどとの複合化を行う。
- ・博物館等の施設は展示内容の更新(他市との入れ替え)を行う。

第5位 重複施設を減らす (10票)

- ・ホールは多い。集約しコストダウンし、上質なソフト(催し)を呼び子ども達に見せる。
- ・図書館はエリア内の小中学校と複合化する。学校には図書館があり複合化可能。
- ・記念館・博物館は類似しているものを統合する。
- ・合併前の全市的に利用している施設を地域利用施設に組み込む。

その他

- ・支所・出張所の統廃合。
- ・施設目的・必要性の再検討(県・近隣地域のとの共同利用、市民意見を募る)。
- ・未来の子ども達のために使える施設は思い切って作ろう。

3 盛岡市の人口の推移と将来推計

(1) 人口の推移と将来推計

「国勢調査報告」(総務省統計局)による、平成22(2010)年の市区町村別、男女・年齢(5歳階級)別人口(総人口)を基に、コーホート要因法²により、平成27(2015)年から平成52(2040)年までの男女別年齢別人口を推計した結果、次のとおり人口の推移と将来推計が算出されています。

盛岡市の人口の推移と将来推計

(単位：人)

区分	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
総数	272,814	287,312	292,632	300,723	302,857	300,746	298,348
男	132,438	138,751	140,353	144,191	145,349	143,793	141,566
女	140,376	148,561	152,279	156,532	157,508	156,953	156,782
15歳未満	63,588	63,222	56,718	52,092	46,159	41,928	38,771
15～64歳	189,520	199,774	204,943	209,262	208,171	199,632	192,664
65歳以上	19,706	24,316	30,826	39,341	48,469	56,177	63,721
年齢不詳	—	—	145	28	58	3,009	3,192
(再掲)75歳以上	6,117	8,552	11,668	14,549	18,859	25,266	31,901

区分	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年	平成52年
総数	297,047	290,455	281,820	271,739	260,458	247,898
男	140,381	136,755	132,236	127,083	121,377	115,157
女	156,666	153,700	149,584	144,656	139,081	132,741
15歳未満	37,182	33,532	29,944	27,113	25,120	23,339
15～64歳	185,613	176,092	167,437	157,827	147,173	133,874
65歳以上	74,252	80,831	84,439	86,799	88,165	90,685
年齢不詳	—	—	—	—	—	—
(再掲)75歳以上	36,900	41,316	47,928	51,774	53,447	54,144

※1 昭和55年～平成22年の数値：国勢調査結果による人口の推移
 ※2 平成27年～平成52年の数値：将来推計人口
 ※3 昭和55年～平成17年の数値：旧都南村及び旧玉山村の数値を合算したものです。
 ※4 基準年となる平成22年国勢調査人口の年齢不詳人口は、各年齢階級人口に按分し推計しています。
 出典 盛岡市「盛岡市の人口の推移と将来推計」(平成26年5月)に一部追加

なお、年齢3区分別構成比で見ると、15歳未満人口は減少が続いており、平成22(2010)年には13.1%、平成27(2015)年には12.5%、平成37(2025)年には10.6%、平成47(2035)年には9.6%まで減少します。

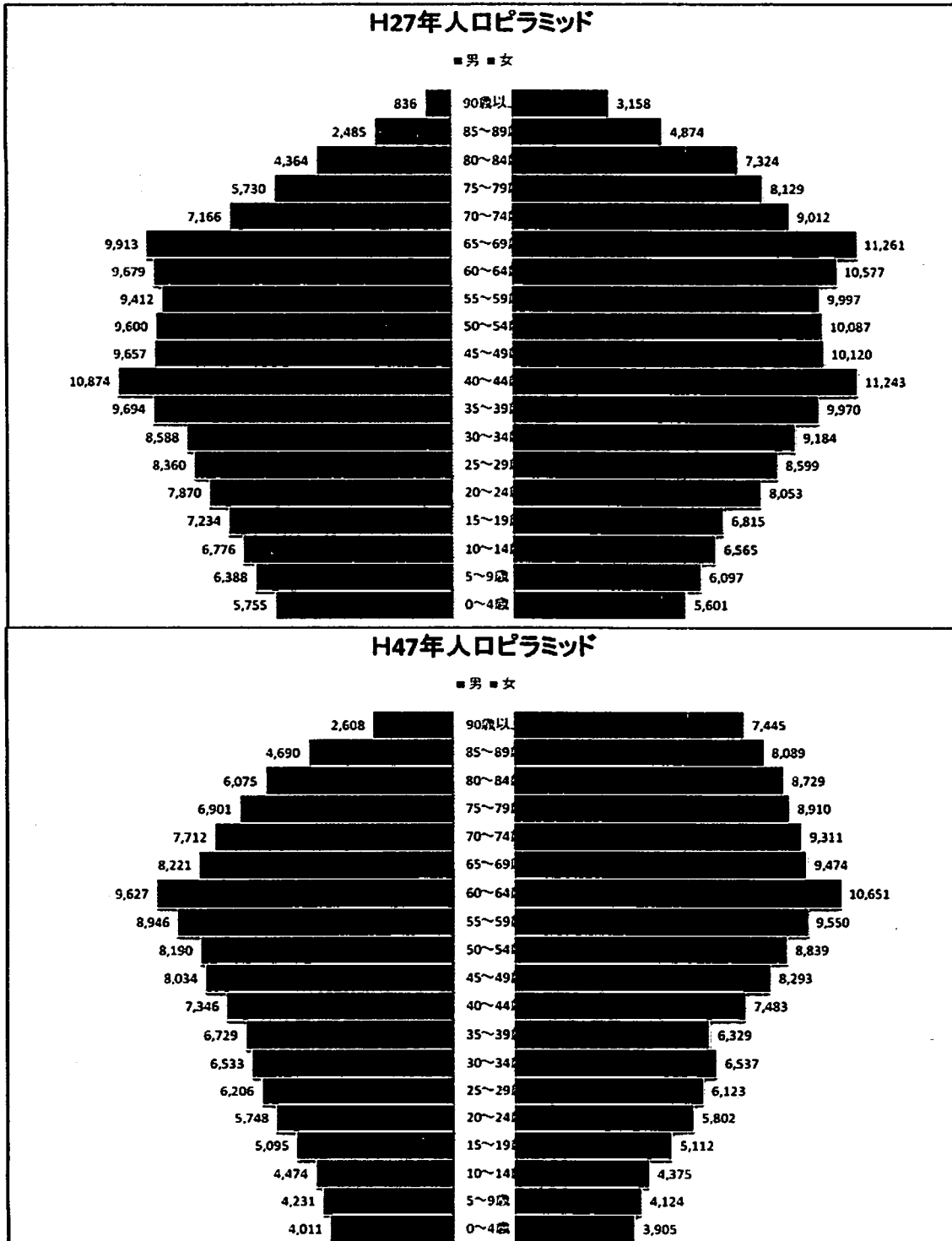
15～64歳では、平成2(1990)年の70.1%をピークに減少しており、平成22(2010)年には65.3%、平成27(2015)年には62.5%、平成37(2025)年には59.4%、平成

² コーホート要因法とは、コーホートの加齢にともなう人口増減の要因である出生(出生率・子ども女性比・0～4歳性比・出生性比)、死亡(生残率)、社会移動(純移動率)をそれぞれ個別に推計し、その結果を積み上げることによって、将来における人口を推計する方法を言います。なお、コーホートとは、同期間に生まれた集団のことを言います。

47(2035)年には56.5%まで減少します。

65歳以上では、平成22(2010)年には21.6%、平成27(2015)年には25.0%、平成37(2025)年には30.0%、平成47(2035)年には33.8%まで増加します。

年齢5歳階級別男女別に示した人口ピラミッドをみると、平成27年に人口の多い第1次ベビーブームから第2次ベビーブームまでの世代が含まれる40歳代から60歳代が、20年後(平成47年)には60歳代から80歳代となり、60歳未満が大幅に減少することが分かります。



出典 盛岡市「盛岡市の人口の推移と将来推計」(平成26年5月)

4 計画対象施設

盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化長期計画の対象施設は、次のとおりの施設数
366 施設、延床面積 886, 703. 34 ㎡となります。

注記 本計画の対象施設について、用途別に築年数の古いものの順に掲載

一施設に複数の棟がある場合は、主な棟の築年数と構造を記載

SRC=鉄骨鉄筋コンクリート造, RC=鉄筋コンクリート造, S=鉄骨造, W=木造

施設用途	施設名称	建築年	築年数	構造	床面積 (㎡)
庁舎	市庁舎	1962	52	SRC	16,895.10
	愛宕町分庁舎	1974	40	SRC	2,798.28
	内丸分庁舎	1978	36	SRC	2,649.26
	若園町分庁舎	1980	34	RC	1,528.04
	都南総合支所	1985	29	SRC	7,247.10
	岩町分庁舎	1987	27	RC	2,693.84
	玉山総合事務所	1988	26	RC	4,589.88
	盛岡市保健所	2009	5	SRC	5,263.08
支所・出張所	巻堀出張所	1977	37	RC	37.50
	青山支所	1980	34	RC	130.05
	太田支所	1985	29	RC	90.00
	繁支所	1986	28	RC	46.20
	菰川出張所	1990	24	W	13.25
	乙部出張所	1994	20	RC	32.50
	飯岡出張所	2000	14	RC	11.48
	玉山出張所	2011	3	W	58.00
	築川支所	2012	2	W	53.05
ホール	盛岡劇場(河南公民館)	1991	23	RC	5,750.29
	都南文化会館(都南公民館)	1993	21	RC	4,805.65
	渋民文化会館	1996	18	RC	2,501.35
	盛岡市民文化ホール	1998	16	RC	21,462.07
	プラザおでって	2000	14	SRC	5,785.10
公民館・集会施設等	加賀野地区活動センター	1967	47	S	1,359.84
	中央通勤労青少年ホーム	1971	43	RC	951.38
	玉山生活改善センター	1972	42	RC	382.10
	女性センター別館	1973	41	RC	1,432.71
	菰川生活改善センター	1973	41	RC	190.19
	川目生活改善センター	1974	40	RC	294.50
	姫神ふるさと学習センター	1974	40	RC	1,368.85
	玉山就業改善センター	1977	37	RC	499.68
	好摩地区公民館	1977	37	RC	46.12
	巻堀地区コミュニティセンター	1978	36	W	385.31
	農民研修センター	1978	36	S	385.00
	青山地区活動センター	1979	35	RC	1,574.02
	サンライフ盛岡	1979	35	RC	1,478.85
	芋田地区コミュニティセンター	1979	35	RC	241.00
	砂子沢生活改善センター	1980	34	W	157.23
	仙北地区活動センター	1980	34	RC	1,572.63

施設用途	施設名称	建築年	築年数	構造	床面積 (㎡)
公民館・集会施設 等	姫神地区振興センター	1981	33	RC	219.73
	岩洞生活改善センター	1981	33	W	139.12
	中央公民館	1981	33	RC	6,621.17
	松園地区活動センター	1982	32	RC	1,374.00
	庄ヶ畑地区振興センター	1982	32	W	248.24
	大葛地区振興センター	1982	32	W	101.02
	好摩地区コミュニティセンター	1982	32	W	354.42
	厨川地区活動センター	1982	32	S	706.04
	みたけ地区活動センター	1983	31	RC	899.10
	中野地区活動センター	1983	31	S	801.80
	都南勤労福祉会館	1983	31	RC	859.34
	中津川地区振興センター	1983	31	W	364.56
	太田地区活動センター	1984	30	RC	1,598.07
	土淵地区活動センター	1984	30	S	798.50
	釣掛地区振興センター	1984	30	W	101.85
	築川地区振興センター	1984	30	W	609.88
	つなぎ地区活動センター	1985	29	S	811.60
	上米内地区振興センター	1985	29	S	371.99
	上田公民館	1985	29	RC	4,243.39
	勤労福祉会館	1987	27	RC	3,173.26
	乙部農業構造改善センター	1987	27	RC	818.88
	背山地区活動センター体育館	1989	25	S	499.84
	緑が丘地区活動センター	1990	24	S	805.93
	日戸地区コミュニティセンター	1990	24	W	229.38
	藪川地区公民館	1990	24	W	152.37
	山岸地区活動センター	1991	23	S	799.75
	好摩東地区コミュニティセンター	1991	23	W	236.83
	河南公民館(盛岡劇場)	1991	23	RC	1,370.88
	川又地区コミュニティセンター	1993	21	W	148.22
	乙部地区公民館	1993	21	RC	330.55
	都南公民館(都南文化会館)	1993	21	RC	2,374.22
	西館公民館	1994	20	RC	4,398.92
	飯岡農業構造改善センター	1995	19	RC	999.83
	大ヶ生ふるさと学習センター	1995	19	W	667.58
	澁民公民館	1996	18	RC	1,773.76
山谷川目地区コミュニティセンター	1996	18	W	196.25	
町村活性化センター	1997	17	RC	539.92	
見前地区公民館	1997	17	RC	821.05	
城内地区コミュニティセンター	1998	16	W	256.28	
勤労者研修センター・陶芸釜作業所	1999	15	W	258.29	
岩洞活性化センター	1999	15	RC	911.05	

施設用途	施設名称	建築年	築年数	構造	床面積 (㎡)
公民館・集会施設 等	女性センター本館	2000	14	SRC	699.12
	下田川崎地区コミュニティセンター	2000	14	W	302.39
	飯岡地区公民館	2000	14	RC	319.34
	舟田地区介護予防センター	2001	13	W	316.32
	永井地区コミュニティセンター	2003	11	W	257.53
	生出3地区コミュニティセンター	2003	11	W	236.80
	芋田向地区介護予防センター	2003	11	W	236.83
	渋民地区コミュニティセンター	2004	10	W	240.00
	山田地区コミュニティセンター	2005	9	W	222.96
	本宮地区活動センター	2007	7	RC	824.86
	大台地区コミュニティセンター	2007	7	W	198.74
	白沢地区コミュニティセンター	2008	6	W	202.05
	松園地区公民館	2009	5	RC	1,766.67
	舟田2地区コミュニティセンター	2009	5	W	269.13
	馬場状小屋地区コミュニティセンター	2010	4	W	208.68
	玉山地区公民館	2010	4	W	459.49
	松内地区コミュニティセンター	2011	3	W	194.60
	小袋地区コミュニティセンター	2012	2	W	210.33
	湯沢地域交流活性化センター	2013	1	S	398.95
	前田地区コミュニティセンター	2013	1	W	163.96
高齢者・障がい者 等福祉施設	太田老人福祉センター	1974	40	RC	694.61
	けやき荘	1974	40	RC	1,777.85
	都南老人福祉センター	1976	38	RC	667.38
	川目老人福祉センター	1978	36	RC	217.41
	青山老人福祉センター	1979	35	RC	875.00
	愛宕山老人福祉センター	1970	44	RC	713.33
	身体障害者福祉センター	1980	34	RC	371.03
	山王老人福祉センター	1980	34	RC	188.00
	かつら荘	1981	33	RC	1,626.25
	厨川老人福祉センター	1981	33	RC	201.46
	松園老人福祉センター	1981	33	RC	206.84
	仙北老人福祉センター	1991	23	RC	200.24
	上田老人福祉センター	1982	32	RC	194.76
	山岸老人福祉センター	1982	32	RC	186.93
	つなぎ老人憩いの家	1982	32	W	231.86
	大慈寺老人福祉センター	1983	31	RC	197.06
	下太田老人福祉センター	1983	31	RC	205.54
	加賀野老人福祉センター	1984	30	RC	206.66
	緑が丘老人福祉センター	1984	30	RC	197.10
	ひまわり学園	1985	29	RC	926.70
桜城老人福祉センター	1985	29	RC	259.47	

施設用途	施設名称	建築年	築年数	構造	床面積 (㎡)
高齢者・障がい者 等福祉施設	杜陵老人福祉センター	1985	29	RC	740.06
	西厨川老人福祉センター	1986	28	S	277.00
	仁王老人福祉センター	1988	26	RC	289.05
	西青山老人憩いの家	1989	25	W	312.00
	世代交流センター	1993	21	W	1,209.40
	北厨川老人福祉センター	1994	20	RC	272.96
	地域福祉センター	1994	20	RC	1,656.21
	上米内老人福祉センター	1995	19	RC	215.22
	高松老人憩いの家	1995	19	W	250.91
	北松岡老人福祉センター	1996	18	RC	204.55
	山岸老人憩いの家	1996	18	W	273.27
	上堂老人福祉センター	2003	11	RC	171.38
	しらたき工房	2004	10	S	1,520.84
	乙部老人福祉センター	2005	9	W	197.50
	本宮老人福祉センター	2007	7	RC	229.46
	津志田老人福祉センター	2010	4	W	454.68
	築川老人福祉センター	2012	2	W	402.94
	コミュニティ消防セ ンター	盛岡市コミュニティ防災センター	1985	29	RC
築川地区コミュニティ消防センター		1988	26	S	216.41
太田地区コミュニティ消防センター		1990	24	S	259.60
浅岸地区コミュニティ消防センター		1990	24	S	437.30
上米内地区コミュニティ消防センター		1990	24	W	132.91
長田町地区コミュニティ消防センター		1991	23	S	229.63
夕顔瀬地区コミュニティ消防センター		1992	22	S	259.92
本町地区コミュニティ消防センター		1993	21	S	278.97
山田地区コミュニティ消防センター		1995	19	W	66.76
谷地上地区コミュニティ消防センター		1995	19	W	185.49
太田第二地区コミュニティ消防センター		1995	19	W	132.07
桑畑地区コミュニティ消防センター		1995	19	W	66.76
小屋野地区コミュニティ消防センター		1997	17	W	39.74
三ツ割地区コミュニティ消防センター		1998	16	S	257.61
馬場地区コミュニティ消防センター		1998	16	W	67.90
野田地区コミュニティ消防センター		1999	15	S	199.56
乙部地区コミュニティ消防センター		2000	14	S	278.92
根田茂地区コミュニティ消防センター		2001	13	W	109.08
杜陵地区コミュニティ消防センター		2002	12	S	272.18
好摩地区コミュニティ消防センター		2003	11	W	103.51
八幡地区コミュニティ消防センター		2004	10	S	281.71
本宮地区コミュニティ消防センター		2005	9	S	314.80
紺鼻町地区コミュニティセンター		2006	8	S	274.50
小貝沢地区コミュニティ消防センター		2008	6	W	73.28

施設用途	施設名称	建築年	築年数	構造	床面積 (㎡)
コミュニティ消防センター	釘の平コミュニティ消防センター	2009	5	S	264.99
	大蔵寺地区コミュニティ消防センター	2011	3	S	341.16
	飯岡地区コミュニティ消防センター	2012	2	S	298.90
産業振興施設	大沼地区肉用牛繁殖施設	1995	19	W	1,189.95
	盛岡市産業支援センター	2003	11	RC	418.88
	盛岡市産学官連携研究センター	2008	6	RC	2,114.68
	盛岡市新事業創出支援センター	2008	6	S	1,576.68
	有機物資源活用施設	2012	2	W	5,180.81
	蕨川地区農村交流センター	2013	1	W	251.32
保健施設	都南地区保健センター	1980	34	RC	604.00
	飯岡地区保健センター	2000	14	RC	136.47
	夜間急患診療所	2009	5	SRC	212.80
	高松地区保健センター	2010	4	S	549.01
体育施設	都南体育館	1973	41	S	1,703.00
	飯岡体育館	1975	39	S	678.90
	乙部体育館	1975	39	S	686.00
	武道館	1981	33	RC	2,143.11
	波民運動公園総合体育館	1981	33	RC	4,368.90
	玉山健康増進センター	1987	27	S	577.50
	アイスアリーナ	1990	24	RC	12,787.00
	屋内ゲートボール場	1991	23	W	998.00
	盛岡体育館	1996	18	RC	7,593.78
	盛岡市弓道場	1996	18	S	424.55
	好摩体育館	2012	2	S	1,453.31
宿泊施設	区界高原少年自然の家	1975	39	RC	3,535.26
	都南サイクリングターミナル	1984	30	S	1,254.22
	総合交流ターミナル施設	1999	15	W	3,012.17
駐車場・駐輪場	岩手公園地下駐車場	1967	47	RC	3,847.18
	盛岡駅前自転車駐車場	1983	31	RC	2,039.26
	マリオス立体駐車場	1998	16	RC	2,290.00
野外施設	乙部運動広場	1952	62	W	847.39
	太田スポーツセンター	1982	32	RC	491.76
	生出スキー場	1982	32	S	173.07
	市営野球場	1983	31	S	287.35
	岩洞湖家族旅行村休憩舎	1985	29	W	183.83
	波民運動公園B&G海洋センター	1985	29	S	1,057.08
	綱取スポーツセンター	1986	28	RC	492.78
	都南つどの森	1994	20	W	1,783.96
	外山森林公園	1995	19	W	820.23
	都南中央公園プール	1997	17	RC	571.09
	盛岡市立総合プール	1999	15	RC	8,452.84

施設用途	施設名称	建築年	築年数	構造	床面積 (㎡)
野外施設	盛岡南公園球技場	1999	15	RC	5,989.19
	盛岡市余熱利用健康増進センター	2002	12	RC	5,015.72
記念館・博物館	玉山歴史民俗資料館	1978	36	RC	132.52
	盛岡山車資料館	1979	35	W	226.88
	子ども科学館	1983	31	RC	4,145.72
	石川啄木記念館	1986	28	RC	688.65
	先人記念館	1988	26	RC	3,590.02
	原敏記念館	1989	25	RC	846.27
	都南歴史民俗資料館	1989	25	RC	568.30
	志波城古代公園	1998	16	W	546.19
	盛岡てがみ館	2000	14	SRC	494.07
	遺跡の学び館	2004	10	RC	2,748.72
	もりおか歴史文化館	2010	4	RC	4,676.31
	図書館	市立図書館	1972	42	RC
都南図書館		1996	18	RC	3,090.92
洪民図書館		1996	18	RC	569.31
児童福祉施設	青山児童センター	1972	42	W	346.14
	川目児童センター	1978	36	RC	378.84
	大新児童館	1978	36	RC	293.22
	山王児童センター	1980	34	RC	355.51
	厨川児童センター	1981	33	RC	334.45
	松園児童センター	1981	33	RC	334.76
	上田児童センター	1982	32	RC	354.50
	山岸児童センター	1982	32	RC	353.07
	上飯岡児童センター飯岡分室	1982	32	W	104.33
	大慈寺児童センター	1983	31	RC	344.54
	下太田児童センター	1983	31	RC	343.72
	上飯岡児童センター	1983	31	S	330.00
	加賀野児童センター	1984	30	RC	343.14
	緑が丘児童センター	1984	30	RC	352.90
	桜城児童センター	1985	29	RC	334.53
	杜陵児童センター	1985	29	S	400.00
	仁王児童センター	1988	26	RC	334.95
	みたけ児童センター	1988	26	S	400.88
	津志田児童センター	1988	26	W	330.00
	城西児童センター	1989	25	S	401.71
	生出児童館	1990	24	W	426.99
	河北児童センター	1991	23	S	400.73
	仙北児童センター	1991	23	RC	350.36
	湯沢児童センター	1991	23	W	330.42
高松児童センター	1992	22	S	400.04	

施設用途	施設名称	建築年	築年数	構造	床面積 (㎡)
児童福祉施設	好摩児童館	1992	22	W	429.99
	月が丘児童センター	1993	21	S	400.82
	見前児童センター	1993	21	W	390.56
	巻堀児童館	1993	21	W	443.10
	渋民児童館	1993	21	W	452.14
	北厨川児童センター	1994	20	RC	361.93
	上米内児童センター	1995	19	RC	334.78
	手代森児童センター	1995	19	W	404.11
	北松岡児童センター	1996	18	RC	395.45
	永井児童センター	1997	17	W	341.93
	乙部児童センター	1998	16	W	406.30
	日戸児童館	1999	15	W	310.91
	上堂児童センター	2003	11	RC	438.19
	本宮児童センター	2007	7	RC	429.53
	川目児童センター築川分室	2012	2	W	210.19
保育園	あべたて保育園	1970	44	W	298.16
	とりよう保育園	1973	41	RC	790.29
	さくらがおか保育園	1976	38	W	475.20
	うえだ保育園	1977	37	W	582.39
	乙部保育園	1978	36	W	555.61
	みたけ保育園	1979	35	RC	727.77
	東見前保育園	1979	35	W	543.23
	くりやがわ保育園	1981	33	RC	878.78
	手代森保育園	1981	33	W	632.63
	見前保育園	1984	30	W	811.91
	太田保育園	1985	29	RC	554.80
	きたくり保育園	1989	25	RC	586.77
	永井保育園	2004	10	W	601.40
	市営住宅	観武台住宅	1969	45	S
つつしが丘住宅		1970	44	S	4,429.29
岩鷓緑が丘住宅		1971	43	S	4,279.40
青山二丁目アパート		1972	42	RC	7,531.42
青山三丁目アパート		1973	41	RC	11,715.22
夏間木第2団地		1976	38	W	1,738.93
谷地頭アパート		1977	37	RC	9,721.63
川目アパート		1978	36	RC	9,235.24
北厨川アパート		1980	34	RC	32,940.52
盛岡駅前アパート		1980	34	RC	3,507.51
柿の木アパート		1982	32	RC	9,214.22
前九年アパート		1982	32	RC	4,870.59
法領田アパート		1984	30	RC	3,312.84

施設用途	施設名称	建築年	築年数	構造	床面積 (㎡)
市営住宅	大ヶ生住宅	1985	29	W	1,192.40
	夏間木第3団地	1989	25	W	2,616.66
	仙北西アパート	1993	21	RC	26,512.16
	青山西アパート	1994	20	RC	6,123.91
	青山一丁目アパート	1996	18	RC	4,818.50
	見前アパート	1997	17	RC	2,055.74
	盛岡駅西通アパート	1998	16	RC	3,784.16
	月が丘アパート	2002	12	RC	8,223.43
	渋民団地	2010	4	W	441.92
	夏間木第1団地	2012	2	W	961.41
学校 (小学校)	因川小学校	1967	47	RC	8,161.31
	緑が丘小学校	1967	47	RC	7,048.69
	見前小学校	1968	46	RC	5,208.25
	城北小学校	1969	45	RC	7,753.66
	太田東小学校	1971	43	RC	5,220.35
	玉山小学校	1971	43	RC	2,238.86
	仁王小学校	1973	41	RC	8,510.91
	大新小学校	1973	41	RC	7,510.00
	松園小学校	1974	40	RC	7,039.00
	本宮小学校	1977	37	RC	7,988.70
	月が丘小学校	1977	37	RC	6,668.00
	青山小学校	1979	35	RC	8,085.06
	川目小学校	1979	35	RC	2,503.00
	高松小学校	1980	34	RC	5,727.00
	東松園小学校	1980	34	RC	6,466.80
	土淵小学校	1982	32	RC	6,409.13
	桜城小学校	1983	31	RC	6,323.45
	大慈寺小学校	1985	29	RC	5,163.40
	山岸小学校	1985	29	RC	7,124.99
	羽場小学校	1985	29	RC	5,526.74
	生出小学校	1985	29	RC	2,622.38
	見前南小学校	1986	28	RC	4,703.99
	好摩小学校	1986	28	RC	4,851.97
	北願川小学校	1987	27	RC	7,608.50
	永井小学校	1988	26	RC	5,147.85
	上田小学校	1989	25	RC	6,119.91
	河北小学校	1989	25	RC	4,955.68
	米内小学校	1989	25	RC	5,198.73
	山王小学校	1990	24	RC	4,518.49
	仙北小学校	1992	22	RC	8,451.33
手代森小学校	1992	22	RC	4,919.66	

施設用途	施設名称	建築年	築年数	構造	床面積 (㎡)
学校 (小学校)	太田小学校	1993	21	RC	3,451.70
	北松園小学校	1994	20	RC	7,597.99
	飯岡小学校	1994	20	RC	4,598.81
	都南東小学校	1994	20	RC	4,651.58
	城内小学校	1994	20	RC	2,128.11
	津志田小学校	1995	19	RC	7,285.29
	城南小学校	1996	18	RC	6,905.67
	杜陵小学校	2001	13	RC	5,419.14
	中野小学校	2003	11	RC	7,320.82
	巻堀小学校	2003	11	W	2,792.25
	渋民小学校	2008	6	W	4,933.19
	繫小学校	2008	6	W	3,628.49
	向中野小学校	2012	2	RC	6,794.64
学校 (中学校)	繫中学校	1962	52	RC	繫小に合算
	太富中学校	1967	47	RC	7,859.05
	黒石野中学校	1969	45	RC	7,426.84
	下橋中学校	1970	44	RC	7,007.00
	北陵中学校	1972	42	RC	9,666.62
	下小路中学校	1978	36	RC	9,625.41
	巻堀中学校	1978	36	RC	3,731.06
	上田中学校	1979	35	RC	9,164.92
	松園中学校	1981	33	RC	8,946.72
	土淵中学校	1982	32	RC	土淵小に合算
	見前中学校	1983	31	RC	8,374.00
	渋民中学校	1985	29	RC	3,795.72
	仙北中学校	1986	28	RC	6,823.13
	河南中学校	1986	28	RC	6,761.45
	米内中学校	1987	27	RC	4,578.75
	見前南中学校	1988	26	RC	7,550.94
	飯岡中学校	1989	25	RC	6,254.65
	乙部中学校	1989	25	RC	5,507.40
	玉山中学校	1990	24	RC	3,197.94
	北松園中学校	1996	18	RC	7,095.68
厨川中学校	2012	2	RC	8,699.11	
城西中学校	2013	1	RC	7,038.75	
城東中学校	2013	1	RC	5,188.95	
学校 (幼稚園)	太田幼稚園	1972	42	S	376.12
	つなぎ幼稚園	1978	36	W	238.00
	好摩幼稚園	1982	32	W	473.67
	米内幼稚園	1986	28	W	433.14
学校(高校)	高等学校	1982	32	RC	15,737.62

5 公共施設マネジメントの取組の経緯

(1) 平成 21 年度

3 月 盛岡市自治体経営の指針及び実施計画の策定

「盛岡市自治体経営の指針及び実施計画」を策定し、「公共施設アセットマネジメント³の推進」を掲げ、公共施設の配置のあり方の検討及び維持管理手法の具体化を行うことを決めました。

(2) 平成 22 年度～平成 23 年度

岩手県立大学盛岡市まちづくり研究所⁴における調査研究

岩手県立大学盛岡市まちづくり研究所において、「アセットマネジメントによる公共資産保有の在り方について」をテーマに2年間の調査研究が行われ、「長寿命化」と「総量縮小」の組み合わせこそが、限られた財源を有効に活用して市民サービスの質を維持・向上させる有効な手法であると提言を受けました。

(3) 平成 24 年度

4 月 資産管理活用事務局の設置

市の資産である公共施設等の効率的かつ効果的な管理及び活用の推進に関する事務を行うため専任組織として財政部に資産管理活用事務局を設置しました。

7 月～3 月 公共施設の基本情報の収集

公共施設の利用情報、建物情報、収入支出の情報などの基本情報の収集を行いました。

(4) 平成 25 年度

6 月 公共施設保有の最適化と長寿命化のための基本方針の策定

公共施設アセットマネジメントの推進に関する具体的な取組方針として「公共施設保有の最適化と長寿命化のための基本方針」を策定しました。

9 月 公共施設保有等検討会議の設置

「公共施設保有の最適化と長寿命化の計画」の策定、進捗管理及び推進を図ることを目的として、庁内に「公共施設保有等検討会議」を設置しました。平成 25 年度に 2 回、平成 26 年度に 6 回開催（平成 26 年 12 月現在）し、計画案等を協議しました。

10 月 市民討議会の開催

幅広い市民の意見を聴取し、「公共施設保有の最適化と長寿命化の計画」策定につながる「市民提言」をまとめるため、盛岡青年会議所と市の協働により市民討議会を開催しました。

12 月～2 月 構造体耐久性調査の実施

市有建築物の耐用年数を定めるため構造体耐久性調査を行いました。

³ 公共施設アセットマネジメントとは、施設、設備を資産として捉え、その損傷・劣化などを将来にわたり予測することや管理運営における費用対効果を詳細に把握しデータ化することなどにより、効果的かつ効率的な維持管理を行うための方法のことをいいます。

⁴ まちづくり研究所とは、市の現状及び課題を分析し、新たな政策に結びつけるため、岩手県立大学と共同で平成 20 年 4 月に設置した組織をいいます。

3月 公共施設利用運営状況（施設カルテ）の公表

平成24年度実施した公共施設の基本情報収集の結果により「公共施設利用運営状況（施設カルテ）」を作成し公表しました。

(5) 平成26年度

6月 公共施設等マネジメント推進会議の設置

市の資産である公共施設等の効率的かつ効果的な管理及び活用の推進に関する事項について、広く有識者等の意見を聴取するため「公共施設等マネジメント推進会議」を設置しました。

○公共施設等マネジメント推進会議委員名簿

役職	氏名	所属等
委員長	山本康友	首都大学東京 都市環境学部 客員教授
副委員長	植田真弘	岩手県立大学 地域政策研究センター センター長
委員	佐々木由勝	玉山区自治会連絡協議会 会長
委員	竹田かづ子	玉山区女性団体協議会 会長
委員	晴山貞美	盛岡市町内会連合会 会長
委員	藤本美智	盛岡市地域女性団体協議会 会長
委員	八木橋美紀	八木橋美紀税理士事務所 税理士

12月 盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化長期計画の策定

(6) 平成27年度

盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化中期計画及び実施計画の策定（予定）

(7) 平成28年度

盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化計画施行（予定）